

# 第7回中小企業振興審議会 書面開催における意見について

提出された意見の要旨と、その意見に対する市の考え方をまとめましたので、お知らせします。

No	意見の内容(要旨)
	<b>1. 令和元年度 中小企業等振興事業の取組実績について</b>
(1)	<p><b>創業支援について</b>                      よろず支援拠点相談事業支援や創業支援補助金件数などをみると少しずつですが、創業支援の効果が出ているような気がしますので、継続して行ってほしいと思います。</p>
(2)	<p><b>産業競争力強化法に基づく創業支援について</b>                      相談数は平成28年以降最高ですが、証明発行数が0人というのには何か理由や訳があるのでしょうか？</p> <p>(市の考え方)                      証明書の取得により、法人設立時の登録免許税の軽減、融資を受ける際の信用保証枠の拡充など、いくつかのメリットを受けることができますが、国が平成30年まで実施していた創業補助金の申請の要件にもなっていたため、これまで大半の方は国の補助金の申請用に証明を取得されていました。昨年度からは事業の公募が行われていないため、証明書発行数が0となったと思われます。</p>
(3)	<p><b>電子メール型情報提供事業について</b>                      メールだけでなくLINE、ホームページも含めて、魅力のある情報発信の方法の構築を期待します。</p>
(4)	<p><b>店舗魅力向上リニューアル補助金、しごと創業支援型地域活性化事業について</b>                      とともに令和元年度に検討を重ねて実施することになった新規案件です。フォローアップをしながら進捗状況や成果の度合いをみていく必要があると思います。</p>
(5)	<p><b>イベント等への参加について</b>                      積極的に自店主催のイベントや各種団体のイベントへの出店を行うことは活性化に繋がり、かなりの効果があると思います。もう少しスポーツや文化関係との団体との連携を図り、イベントなどの情報発信は出来ないでしょうか。</p> <p>(市の考え方)                      ご指摘の通り、イベント開催や出店は地域や経済の活性化につながると考えられます。本市では、担当部署においてスポーツ、文化のイベントを発信しており、今後、横の連携を進めてまいりたいと思います。</p>
(6)	<p><b>中小企業者等の人材の確保及び育成に関する施策について</b>                      人口流出の減少と人材不足を解消するために引き続き力を入れていただきたい。</p>
	<b>2. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた岩国市の経済対策について</b>
(1)	<p><b>全般について</b>                      ・財源等に限りがあるとは思いますが、引き続き、切れ目のない支援を宜しく願います。                      ・新型コロナ感染症拡大の第3波が到来していますので、事業者へのさらなる悪影響が懸念されます。財政状況とも関係しますので容易には判断できないと思いますが、新たな支援策や終了した支援策の再開などはありえますでしょうか？</p> <p>(市の考え方)                      ・市では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内経済への支援策として、「雇用の維持・確保」「円滑な資金繰り」「新たな生活様式対応への支援」「社会経済活動再開時の需要喚起」という観点でこれまで独自の支援策を実施してきました。                      ・また、緊急事態宣言終了後、国のGoTo施策や市プレミアム商品券の効果もあり、徐々に市内経済状況も回復傾向にありましたが、11月の飲食店等でのクラスター発生を受け、再度厳しい状況となっています。                      ・こうした状況を受け、新型コロナウイルス感染対策店舗改装等補助金の対象下限額の引き下げや受付延長などの緊急対応も実施しているところですが、現在も感染症の終息が見通せない中で、実施中の支援策の効果や今後の社会経済情勢を注視しながら、引き続き効果的な支援を行っていきたく考えています。(令和2年12月末現在)</p>

(2)	<p><b>いわくに経営応援助成金について</b>        今回の給付により県助成金、持続化給付金と併せて飲食・宿泊事業者の資金繰り改善の一助になったと思います。</p>
(3)	<p><b>岩国市新型コロナウイルス感染対策店舗改装等補助金について</b>        予防対策につながることから現在も相談が寄せられています。当初業種に限られ、対象経費も10万円以上のため見送った事業所もありましたが、ほとんどの業種に適用され、5万円以上に要件が引き下げられたので申請希望者が増加すると思います。</p>
(4)	<p><b>岩国市プレミアム商品券について</b>        今回は全世帯対象で確実に購入できるため販売だけでなく、取扱店も増加、地域住民からの関心も高いと思われます。</p>
<p><b>3. コロナウイルスの影響を受けた地域経済の状況について</b></p>	
<p>・10月頃には事業者様から大分売り上げが戻ってきたという声も聞かれていましたが、11月に市内でクラスターが発生し、全国的にも感染拡大が続いていることから、今後、市内でも影響が深刻化することが懸念されます。</p> <p>・山口市の飲食店等においては、来客の減少等がみられるが、旅館・ホテルにおいては、国の支援施策等もあり、客足が若干戻りつつある様子。</p> <p>・観光業、飲食業、特産品等製造・販売業者を中心に緊急事態宣言による一時休業時の大幅な売上の落ち込みからは回復しつつあるものの、本格的な回復はこれからだと思います。イベントの減少なども影響しています。</p> <p>・宿泊関連はやまぐちプレミアム宿泊券やGoToトラベルの恩恵はあると思います。</p> <p>・キャンプ場、渓谷などアウトドア関連は三密になりにくい、感染増加地域から離れている、キャンプ人気の高まりを背景に来訪者が増加していると聞いています。</p> <p>・Go To eat食事券について当地域では利用可能店舗が少ないこと、市内での感染が増加したため、販売開始時より購入の動きは鈍っています。</p> <p>(利用可能店舗が少ない理由：額面1,000円未満のメニューが多い店舗、食券機導入店、代金請求フローの煩雑さ、感染予防ガイドラインが細かく費用負担が大きい。消毒液の設置などは実施している。)</p> <p>・感染防止費用の負担が全体的に増加していると思います。(設備面に加えて、消毒液・マスクなどの消耗品の負担増加)</p> <p>・資金繰り相談が前年度に比べて大幅に増加しました。</p> <p>・持続化給付金に関する相談が特に5～8月まで多かったです。(説明等の間接支援が中心のため、具体的な件数は把握出来ないが相談は数十件程度寄せられた。)</p> <p>・withコロナで経済活動を止めない対策をして欲しい。</p> <p>・誹謗中傷をなくす活動をして頂き、安心して検査または感染者が治療を受けられる環境を整えて頂きたい。</p> <p>・7月から10月にかけて売上が持ち直してきたかなと思いましたが、ここに来てコロナ感染者が多くなり、大きな影響が出るのではと心配しています。事業者側からの意見ばかりではなく、需要者側のアイデアも聞いてみたいです。</p>	

(※個人が特定できる部分は省略しています)